

あきは 区役所だより

毎月第1・3日曜日発行

花と緑に囲まれた 笑顔咲きそろう にぎわいのあるまち 秋葉区

令和3年(2021年) 6月 6日 第340号

編集・発行 新潟市秋葉区役所(制作:地域総務課)
〒956-8601 新潟市秋葉区程島2009番地
電話 0250-23-1000(代表)
FAX 0250-22-0228
ホームページ <http://www.city.niigata.lg.jp/akiha/>
Eメール chiikisomu.a@city.niigata.lg.jp

秋葉区 人口:76,202人(-65) 男:36,660人(-35) 女:39,542人(-30) 世帯数:30,614世帯(+31) 令和3年4月末現在(カッコ内は前月比、住民基本台帳による)

秋葉区の 公立幼稚園

秋葉区内には、7つの公立幼稚園があります。各園では、小学校と連携したり、地域の方々と積極的に関わるなど、特色を出しながら子どもたちの成長を支援しています。地域の子どもたちがどのように育まれているのか、各園の取り組みを紹介します。

問い合わせ 秋葉区教育支援センター ☎25-5500

わくわく・ドキドキきらきら【新津第一幼稚園】



屋上で空や雲を見上げ、園庭で草花や小さな虫たちと触れ合い、外で元気に走り回り、「わくわく・ドキドキ・きらきら」と心を動かして遊んでいます。日頃から異年齢との交流が行われ、年長者への憧れや年少者への思いやり、お互いの良さや違いを認め合う気持ちが育っています。また、隣接する新津第一小学校との連携も積極的に行い、子どもたちが小学校への期待を膨らませ、安心して入学を迎えられるような活動に取り組んでいます。

ひまわりのように明るく元気な子どもたちを育てます【新津第二幼稚園】



天気の良い日は四季折々の自然をたっぷり感じられる新津川河川敷、秋葉山、新津図書館、新津駅などへ散歩に出掛けています。また、少人数のメリットを生かして近隣幼稚園や学校と積極的に関わり、活動の幅を広げています。隣接している小学校の児童と一緒に園外へ出掛け、授業の様子を見せてもらうこともあります。体験を重視するとともにICTも子どもたちの遊びや生活に取り入れていきたいと考えています。

笑顔あふれる【新津第三幼稚園】



「わくわくタイム」(異年齢交流)や「シャッフルタイム」(担任交流)などの取り組みを行い、「全職員で全園児を!」をモットーに、一人一人の伸びやかな成長をチームで支えています。四季折々の自然環境に合わせた教育を大切に、3年間を通して人と関わる力を確実に育てていきます。



お互いを大切な存在と 感じ合いながら育つ【結幼稚園】



今年で創立71年を迎え、「一人一人が大切にされ、安心して過ごせる幼稚園」をモットーに人権教育を中核に据えた教育を行っています。子どもたち一人一人がのびのびと過ごし、お互いを大切な存在だと感じ合っ、学年問わず主体的に関わり合う姿を大切にしています。子どもたちをはじめ、保護者の皆さん、地域の方々、職員など、すべての方が笑顔になれる幼稚園を目指しています。

自分がだいすき 友達がだいすき 笑顔がいっぱい【小合東幼稚園】



豊かな自然環境と充実した教育環境を生かし、子どもたちに「人との関わりを喜び、自分の思いを表しながら主体的に活動に取り組む力」を育てています。小合東小学校との連携・交流が充実しています。友達・小学生・地域の方・他の園に通う幼児と関わり、さまざまな経験をすることで、子どもたちは自ら学ぶ意欲的な姿勢を身に付け、笑顔があふれる楽しく充実した毎日を送っています。

みんな仲良し! 明日もまた来たくなる【小須戸幼稚園】



園庭や園舎周辺には、木々や草花がたくさんあり、季節ごとに自然の美しさや不思議さを感じることができます。豊かな自然やいろいろな人との関わりを楽しめるよう、地域散策や異年齢での活動、他の幼稚園との交流などを積極的に取り入れています。友達大好き! 先生も大好き! 地域の人や自然も大好き! そんな子どもたちを育てていきます。

豊かな自然の中で主体性の芽を伸ばす【市之瀬幼稚園】



子どもの思いと子どもに経験させたいことを融合させ、自ら自然に関わり、自分たちで活動を作り出す教育活動を展開しています。昨年春、畑で育てたイチゴが虫や鳥に食べられているのを見つけた子どもたち。どうしたらよいかを自分たちで考え、家族に聞き、本で調べました。苦くて辛い食物をまいてみようと考え、試してみたら見事成功! 主体性の芽が着々と伸びてきています。